

平成30年度

音楽表現講座「赤ちゃんと言音楽」

赤ちゃんはどんな音楽を求めているのでしょうか？

赤ちゃんと言音楽にはどんなかわりがあるのでしょうか？

赤ちゃんが音楽を楽しむために、私たちは何をしてあげられるのでしょうか？

まずあなた自身が音楽を楽しみ、あなたの中の音楽を磨き、

あなたにとっての音楽とは何か…をこの講座をとおして考えてみませんか？

日本赤ちゃん学会では、音楽に関する赤ちゃん学の基礎研究の成果を、保育や育児の現場に活かせるよう、研究者と現場をつなぐ音楽表現を中心とした講座を開催しています。

この講座では乳児を保育する保育士、幼稚園教員などの保育関係者や、子育て支援にかかわる一般の方を対象に、音楽が赤ちゃんにもたらすものの本質や、最先端の研究で理解されはじめた乳児の音楽能力について学び、具体的な実践方法を体験することを目的としています。講師陣との双方向で交流するゼミもあり、受講者が求めるものに答えられる講座となるよう企画しています。

今年度の会場は東京（広尾）です。プログラムと講師については裏面をご参照ください。

【日 時】 平成30年11月17日（土）、11月18日（日）、12月15日（土）

【会 場】 聖心女子大学

【定 員】 50名（先着順）

【受講料】 2回＝15,000円、3回＝21,000円

※3回すべてを受講された方にのみ修了証を発行し、「ステップアップ講座」の受講資格とします。

【お申し込み方法】

お申し込みはこちらのフォームからお願いいたします。

<https://docs.google.com/forms/d/1P5gjlBVKzPBmOSNc615ZtpUDH3RZVtzYXkZ0cdl2HHw/viewform?c=0&w=1>

下記QRコードからもアクセス可能です。

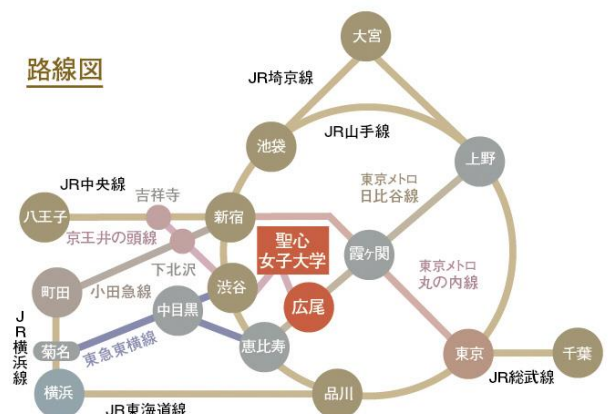
また、FAXでのお申し込みも受け付けます。裏面のお申し込み欄をご記入の上FAX 03-3237-5881 までお申し込みください。お申し込み後、2週間以内に申込受理



↑こちらからお申し込み下さい

のご連絡、及び、入金方法等のご案内をさせていただきます。ご入金を確認できました方から登録させていただきます。万が一、2週間経過後も連絡が無い場合は、事務局（メール：ongakuhyougen.akachan@gmail.com、Fax：03-3237-5881）までお問い合わせください。

路線図



聖心女子大学アクセスマップ

プログラムと講師(予定)

第1回 11月17日(土)

10:30-11:00	受講に向けて	この講座がめざすもの	今川 恭子
11:00-12:10	講義	赤ちゃん学と音楽	小西 行郎
12:10-13:00		昼 食	
13:00-14:20	講義	赤ちゃんの音楽性 -赤ちゃんは生まれながらに音楽的か	今川 恭子
14:30-15:50	講義	赤ちゃんのうたのリズムと旋律	坂井 康子
16:00-17:00	講義	赤ちゃんの聞こえと音環境	志村 洋子

第2回 11月18日(日)

10:30-12:00	講義	赤ちゃんとわらべうた	嶋田 由美
12:00-13:00		昼 食	
13:00-14:20	講義	赤ちゃんのことばと音楽	麦谷 綾子
14:30-17:00	実習	赤ちゃんと歌いあえる声を探そう + 伴奏のお話	嶋田・今川 村上 康子 石川眞佐江

第3回 12月15日(土)

10:30-12:00	講義	赤ちゃんと楽器 -アフォーダンスの視点から	丸山 慎
12:00-13:00		昼 食	
13:00-14:20	実習	赤ちゃん和楽器の出会い -身体・モノ・楽器のかかわりをデザインする	村上 康子 石川眞佐江
14:30-17:00	ゼミナール	赤ちゃんが持つ音楽表現の力と保育 -レポートを基に- (受講生 5~7 名程度のグループによるゼミ形式学習)	志村 嶋田、坂井 村上、石川 丸山、今川
17:00-17:10		修了証授与・ステップアップに向けて	小野

講師一覧(五十音順)

石川眞佐江：静岡大学教育学部 准教授／今川恭子：聖心女子大学文学部 教授／小西行郎：日本赤ちゃん学会理事長 同志社大学赤ちゃん学研究センター長 教授／坂井康子：甲南女子大学人間科学部 教授／嶋田由美：学習院大学文学部 教授／志村洋子：同志社大学赤ちゃん学研究センター 研究員／丸山慎：駒沢女子大学人文学部 准教授／麦谷綾子：NTT コミュニケーション科学基礎研究所 主任研究員／村上康子：共立女子大学家政学部 准教授／小野恭子：赤ちゃん学コーディネーター

申込み用紙

フリガナ
お名前

ご所属名等

○をお付け下さい 受講日：11月17日・11月18日・12月15日 計 回

住所：〒

TEL※：

携帯メール※：

FAX：

PCメール※※：

※悪天候等で緊急連絡する場合に使用しますので、講座当日に連絡の取れる電話番号、携帯アドレスをお書きください。

※※PCメールは添付ファイルが受け取れるアドレスをお願いいたします。無ければ空欄で結構です。